No. ５

令和８年１１月２６日

第４次福島市環境基本計画（策定）
～自然と共生し、環境にやさしい持続可能なまちをつくるために～

環境部　　環境政策課

目指す姿	**人・まち・自然が共生し、心豊かに住み続けることができる環境調和都市　ふくしま市** ～あらゆる主体との共創により実現する循環型のまち～
計画の期間	令和９（2027）年度　～　令和１２（2030 年度）　（４年間）
check!! ポイント	**１．環境基本計画とは** 本市の環境政策の基本となる計画です。本計画に基づき、市の各部門における環境の保全に関する各種施策を立案・実施します。 **２．「目指す姿」の達成に向けて** ５つの基本方針を定めて、市民・事業者・行政などあらゆる主体がそれぞれ施策を展開します。 脱炭素化が進んでいるまち　安全安心な生活環境が整備されたまち 資源循環に取り組んでいるまち　多様性にあふれ自然と共生したまち 地域づくり・人づくりが進み　持続可能な地域社会が形成されたまち ※共創による「全員参加型」の取組の推進と、環境教育・学習を重視して施策を展開します。 **３．環境基本計画の特徴的視点** ○ 気候変動リスクと社会情勢の変化等に対応できる地域レジリエンス※の強化 ○ 再エネの量から質への転換による地域・自然との共生 ○ 重要な地域資源である豊かな自然環境を組み込んだまちづくり ○ 社会実装を加速させる産学官金の連携強化 ○ あらゆる年齢階層に対するあらゆる場・機会を通じた環境教育・学習
意見提出期間	令和８年１１月２６日　～　令和８年１２月２５日
備　考	※ レジリエンス：元の健全な状態へ素早く回復する力のこと。環境分野においては、気候変動や自然災害、外的圧力などに直面した際に、社会や生態系が機能を維持・回復する強靭さとして用いられる。

担当：　環境政策課　ゼロカーボン推進係
課長　宍戸　　係長　山岸
電話　024-525-3742（直通）